



## ～繋がるキャンパス～

# 第1回 飛騨高山学会

2019年

日時 令和元年9月7日(土) 13:00～18:00 (開場 12:30)

シャトルバス運行

会場 飛騨・世界生活文化センター 飛騨芸術堂

■主催 一般財団法人 飛騨高山大学連携センター / ■共催 飛騨・世界生活文化センター 指定管理者 飛騨コンソーシアム

### <参加大学;発表順>

- ①東京大学 宇宙線研究所
- ②東京都市大学 都市生活学部
- ③昭和女子大学 グローバルビジネス学部
- ④目白大学 人間学部
- ⑤慶応義塾大学 経済学部
- ⑥岐阜協立大学 経営学部
- ⑦日本福祉大学 社会福祉学部
- ⑧中部大学 人文学部
- ⑨中部大学 応用生物学部
- ⑩岐阜大学 流域圏科学研究センター
- ⑪多摩大学 経営情報学部

### <参加高校;発表>

- 岐阜県立斐太高等学校
  - 学校法人飛騨学園 高山西高等学校
- ※慶應義塾大学との合同発表

### <参加高校;開発商品展示・即売>

- 岐阜県立飛騨高山高等学校 ※飛騨芸術堂ホワイエ

### <参加高校;サテライトキャンパス>

- 岐阜県立高山工業高等学校 ※ふれあい広場

### <大学案内ブース等> ※飛騨芸術堂ホワイエ

- 愛知大学、岐阜大学、高山自動車短期大学、中部大学、日本福祉大学、賛同企業ブース

どなたでもご入場いただけます

どなたでもご入場いただけます



シャトルバス 12:20 発 高山市役所 → 飛騨センター

ご利用ください 18:10 発 飛騨センター → 高山市役所

※飛騨の家具フェスティバルもご見学される方は、「高山駅西口 ↔ 飛騨・世界生活文化センター」のシャトルバス (AM9:30 ~ PM4:30 / 毎時30分 高山駅発) もご利用頂けます

～繋がるキャンパス～

# 飛騨高山学会 プログラム

各団体とも発表時間15分、質疑応答5分となります

※発表タイムテーブル、発表者などは変更される場合があります。予めご了承ください。

## 飛騨芸術堂 タイムテーブル

13:00 オープニング 飛騨高山大学連携センター 理事長 國島 芳明

13:10 ~ 13:30 ①飛騨と共存する重力波観測の国際研究拠点

東京大学宇宙線研究所 大橋 正健 教授

13:30 ~ 13:50 ②高山市国府地域の魅力を生かした地域資源の創出とネットワークによる集客に関する研究

東京都市大学都市生活学部 川口 和英 教授

13:50 ~ 14:10 ③高山市での誰にもやさしいまちづくり

東京都市大学都市生活学部 西山 敏樹 准教授

14:10 ~ 14:30 ④高山市へのインバウンド促進策

昭和女子大学グローバルビジネス学部 八代 尚宏 特命教授ゼミ (12名)

14:30 ~ 14:50 ⑤高山市における子育て環境に関する現状と課題～相対的貧困に着目して～

目白大学人間学部 西山 里利 准教授

～休憩～

○地元野菜を使ったアイスクリーム開発の取り組み紹介 (販売; ホワイエ) 岐阜県立 飛騨高山高等学校

15:10 ~ 15:30 ⑥「探究飛騨」の取り組みから考える学習効果について

慶応義塾大学経済学部 長田 進 教授 / 高山西高等学校 小林 隆徳 副校長

15:30 ~ 15:50 ⑦高地における健康づくりのための調査研究

岐阜協立大学経営学部 篠田 知之 准教授

15:50 ~ 16:10 ⑧住みやすい高山にするための課題とこれから

日本福祉大学社会福祉学部 小松 理佐子 教授ゼミ (4名)

16:10 ~ 16:30 ⑨観光地の防災 (平成30年度 SGH Hida.T-Academia より)

岐阜県立斐太高等学校 二年生&一年生選抜チーム

16:30 ~ 16:50 ⑩歴史的観光都市・高山の伝統産業の歴史と現代的意義

中部大学人文学部 林 上 特任教授

16:50 ~ 17:10 ⑪持続可能な社会に向けての取り組み 一食の機能から一

中部大学応用生物学部 小川 宣子 教授

17:10 ~ 17:30 ⑫岐阜大学流域圏科学研究センター高山試験地での20年超に亘る研究成果の紹介

岐阜大学流域圏科学研究センター 丸谷 靖幸 助手

17:30 ~ 17:50 ⑬飛騨高山アクティブラーニングにおける SDGs普及・促進の取り組み

多摩大学経営情報学部 野坂 美穂 専任講師

17:50 全体講評 東京都市大学都市生活学部 川口 和英 学部長

クロージング 飛騨高山大学連携センター センター長 六角 裕治

※10:00 ~ 17:00 岐阜県立 高山工業高等学校 サテライトキャンパスブース展示 (ふれあい広場)